

メッセージアウトライン

ルカ 2 : 1 ~ 20 「すばらしい喜びの知らせ」

[1-3] 「そのころ、全世界の住民登録をせよという勅令が、皇帝アウグストから出た。これは、クレニオがシリアの総督であったときの最初の住民登録であった。それで、人々はみな、登録のために、それぞれ自分の町に向かって行った」

- ①ローマ皇帝アウグストによる住民登録の勅令
- ②クレニオがシリアの総督であった時の最初の住民登録
- ③ヘロデ大王の治世にキリストはお生まれになった。→マタイ 2:1

ヘロデ大王の没年はBC4年

これらを基に計算していくとBC4~5年がイエス・キリストの誕生の時となる。

[4-7] 「ヨセフもガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。彼は、ダビデの家系であり血筋でもあったので、身重になっているいいなずけの妻マリヤもいっしょに登録するためであった。ところが、彼らがそこにいる間に、マリヤは月が満ちて、男子の初子を産んだ。それで、布にくるんで、飼葉おけに寝かせた。宿屋には彼らのいる場所がなかったからである」

彼らは信仰をもって主のみことばに従った。→マタイ 1:18 以下、ルカ 1:26 以下
みことばに従順に従うか否かが、主に用いられるか否かの分かれ道になる。彼らの神のみことばへの従順を通して神の救いの計画が進んでいく。
ここにおいて旧約の預言が成就している。

- ①人類の始祖アダムが罪を犯した直後の原福音の成就 ……創世記 3:15
- ②ダビデの子孫として生まれる……Ⅱサムエル 7:12~13,16
- ③ユダヤのベツレヘムで生まれる……ミカ 5:2
- ④処女より生まれる……イザヤ 7:14→マタイ 1:20~23

[8-20] 「さて、この土地に、羊飼いたちが、野宿で夜番をしながら羊の群れを見守っていた。すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が回りを照らしたので、彼らはひどく恐れた。御使いは彼らに言った。『恐れることはありません。今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つめます。これが、あなたがたのためのしるしです。』すると、たちまち、その御使いといっしょに、多くの天の軍勢が現れて、神を賛美して言った。『いと高き所に、栄光が、神にあるように。地の上に平和が、御心にかなう人々にあるように。』御使いたちが彼らを離れて天に帰ったとき、羊飼いたちは、互いに話し合った。『さあ、ベツレヘムに行って、主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見て来よう。』

そして急いで行って、マリヤとヨセフと飼葉おけに寝ておられるみどりごとを探し当てた。
……………」

身分の高い人々や富裕な人々、権力のある人々などではなく、当時の羊飼いのような社会の最底辺の見捨てられているような人々に一番最初に救い主誕生のすばらしい喜びの知らせが告げられた。これが神のみこころであった。羊飼いたちは多くの天の軍勢が現れて神を賛美するのを見た。

彼らは救い主誕生という喜びの知らせを聞いて、夜中であるのに捜しに行った。そして、ついにマリヤとヨセフと飼葉おけに寝ておられるみどりごとを捜し当てた。彼らは単に聞くだけで終わらせるようなことはしなかった。後にヘロデ王や王に仕える学者や祭司もこの救い主誕生の知らせを聞くことになるが、学者たちは行かず、ヘロデに至ってはこの救い主を殺そうと計った。→マタイ2章　これが神に逆らうこの世のやり方である。

この世は歓迎しなかったけれども、確かに神はこの世を愛し、罪の暗闇の中に座り込んでいる者たちを救うために御子イエスを送ってくださった。このイエスはユダヤだけでなく、全世界の救い主である。そして彼は私たちの罪の贖いのために十字架への道を進まれるのである。私たちもこのすばらしい救い主イエスを送ってくださった主なる神を羊飼いたちとともに喜び賛美し、感謝しよう。